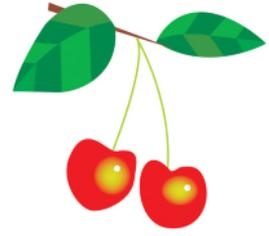


西二小だより

H24.7.10(火)

第12号 文責 校長 安藤 勇司

寒い日暑い日が繰り返し、体がなかなか順応しません。過ぎてみれば、1学期も早いと感じます。残り10日ですが、充実した学校生活を送らせ、夏休みを迎えさせるようにしたいと思います。



「鈴の鳴る道」 星野富弘

電動自転車に乗っていると、少しのでこぼこでも進むのが大変だ。だから、なるべくでこぼこの道は避けて通ってきた。知人から小さな鈴をもらって、車椅子につけた。偶然、でこぼこの道を通った。いやだと思いつつながら、そのとき、

何とも言えない心に響く鈴の音が聞こえてきた。何度も何度もそのでこぼこの道を通って鈴の音を聞いてみた。

その日からでこぼこの道を通ることが楽しみになった。「人も皆、この鈴のようなものを、心の中に授かっているのではないだろうか。」

その鈴は、整えられた平らな道を歩いていたのでは鳴ることがない。人生のでこぼこ道にさしかかったとき、揺れて鳴る鈴である。

美しく鳴らしつづける人もいるだろう。閉ざした心の奥に、押さえ込んでいる人もいるだろう。私の心の中にも小さな鈴がある。

その鈴が澄んだ音色で歌い、キラキラと輝くような毎日を送りたい。私の行く先にある道のでこぼこを、よるく手回さずこぼこつと思つ。

中学校の体育（器械体操）の教師として前途有望な道を進むはずが、鉄棒落下で脊髄を損傷し手足の自由をなくす。今まで当たり前と思っていたことが、自由にできなくなる。代わりに絵筆を口にくわえて詩や花の絵をかくようになり、今まで見えなかったもの・今まで感じなかったものに気付くようになったのではないのでしょうか。ニュアンスはちょっと違いますが、夏休みは今まで気付かなかったことに気付いたり、新たな発見をしたりするよい機会と考えられます。



学校・学校周辺の放射線量（測定日：7/5 単位：マイクロシーベルト毎時）

（ ）内の数値は、前回6/11のものです。

場 所	線 量	場 所	線 量	場 所	線 量
5年教室	0.09(0.08)	校庭中央	0.15(0.15)	袋田方面T字路	0.46(0.48)
児童昇降口前	0.13(0.11)	ブランコわき	0.28(0.27)	体育館わき通学路	0.65(0.67)
3年教室ベランダ	0.16(0.17)	校舎裏	0.44(0.46)	校門	0.34(0.31)
2年教室外	0.39(0.39)	大プール南側	0.72(0.70)	大桑原方面通学路	0.60(0.66)
体育館	0.21(0.21)	校庭東側十字路	0.29(0.31)	足元から1mの高さの測定値です。	

あくまでも測定時の値です。様々な条件により、値が少しずつ変化します。